

経営会議の内容

件 名	大和市国民健康保険データヘルス計画の策定について
所 管 部	市民経済部、健康福祉部
日時・場所	平成30年2月20日（火）10：50 ～ 11：00 13：30 ～ 14：00 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、議会事務局長、保険年金課長、健康づくり推進課長
提 出 理 由	平成30年度～35年度を計画期間とする大和市国民健康保険データヘルス計画を策定するにあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	【主な意見等】 ・ 特定健診の受診率について、本市は県内5位とのことだが、県内1位はどの自治体か。また、大和市とのポイント差はどの程度か。 （所管部）平成28年度時点で、最も受診率が高いのは藤沢市の41.7％であり、大和市より7ポイントほど高い。 ・ 本市が県内1位となる可能性はあるか。 （所管部）データヘルス計画の中では、受診率を毎年1％増やしていく目標を掲げている。これが達成されれば、平成35年度には、41％となり、現在の県内1位に近づくことになる。 ・ 特定健診について、大和市独自で実施している項目はあるか。 （所管部）基本的な検査事項は国で決まっている。また、医師の判断により、心電図、眼底検査などが実施できるほか、大和市独自の項目もある。こうした取り組みは、被保険者に生活習慣病を意識してもらうことを考えて実施しているものである。 ・ 特定保健指導の実施率が平成27年度から大きく増加しているが、大和市で何か特徴的な取り組みを実施しているか。 （所管部）保健師、管理栄養士による電話勧奨を積極的に実施している。 ・ データヘルス計画の記載事項は国から指定があるのか。 （所管部）国がデータヘルス計画策定の手引きを示しており、これに基づき、本市の計画も策定している。 ・ 国の手引きでは、目標値についても言及があるか。 （所管部）最終目標については、国から、特定健診受診率60％、特定保健指導実施率60％と示されているところである。しかし、計画期間内の目標値については、それぞれの自治体の現状値をベースとし、無理のない範囲で設定することで良いとされている。 ・ 第2期計画の策定にあたり、どのようなことを踏まえてきたか。 （所管部）策定にあたっては、国保データシステムの分析をしっかりと活用した。例えば、特定健診の受診者は、1人あたり医療費が8,000円程であるのに対し、未受診者は18,000円程になることや、40～50歳代の男性で特定健診の受診率が低いことなどを踏まえ、今後の事業を検討してきた。 ・ 今後、高齢化の影響を考えると、1人あたりの医療費の伸び率を2％台に抑制するのは困難と思われるがどうか。

	(所管部) 状況や推移をみながら、PDCAサイクルに則って検証していく。 ・ 人間ドックの実施は目標達成に重要だと思うが、今後、受診できる病院を増やしていく考えはあるか。 (所管部) 医師会を通じて調整を行っていく考えである。 ・ 国保の財政運営が県に移行するが、データヘルス計画も連携していくことになるのか。 (所管部) 国のガイドラインでは、関係する機関との連携を図ることが位置付けられていることを踏まえ、本市では、神奈川県医療費適正化計画と整合を図っている。 ・ 本市のデータ分析によると、糖尿病にかかる医療費が少ないという結果になっている。要因をどのように捉えているか。 (所管部) 特定健診の受診率や保健指導の実施率が、県内でも高いことが影響しているものと考えている。 ・ 喫煙率の低減を目標として掲げる考えはあるか。 (所管部) 現段階では、計画に盛り込む予定はないが、保健指導の間診票には、喫煙に関するチェック欄があり、これを加味している。 ・ 医療費の伸び率の抑制目標を2%台とした考え方を教えてほしい。 (所管部) これまでの実績をベースとして、無理のない範囲で設定している。 ・ 本計画の策定の背景において、国自らがレセプト等のデータ分析を行うような記載があるが、国は、どのようにレセプトデータを集めるつもりなのか。 (所管部) 国は当初、マイナンバーを使って全国のレセプトデータを集めることを考えていたようだが、現段階で、連携できるシステムは構築されていない。 ・ 国民健康保険加入者以外の健康については、どのように考えるか。 (所管部) データヘルス計画は、国民健康保険の加入者を対象とした計画となっている。健康教室だけは、国保加入者以外でも参加可能だが、社会保険の加入者などの健康につながっていく施策はないのが現状である。今後は、国保加入者に留まらず、全市民を対象とみなせるように、検討をしていきたいと思う。
会議結果	案のとおり、進めていく。